

まほろば秦野通信

令和3年12月7日

タイトル	文科省地方教育アドバイザー 企画官・大江氏ら2名が決定
When (いつ)	12月1日(水曜日)
Who (だれが)	文部科学省 地方教育アドバイザー 高等教育局国立大学法人支援課企画官 <small>おおえ こうたろう</small> 大江 耕太郎 氏 初等中等教育局初等中等教育企画課地方教育行政係 <small>とよだ あやか</small> 豊田 綾花 氏
What (なにを)	地方教育アドバイザーは、自治体の教育委員会に対して、文部科学省の職員を当該教育委員会のアドバイザーとして指名し、本市への支援体制を構築する制度で、信頼関係を構築してきた自治体と共に教育行政を一層推進していくことを業務として認め、支援するものです。
Why (なぜ)	本市では、現在教育水準の改善向上を重要施策としており、教育施策の企画立案に係る助言をはじめ、先進モデル事業等に係る情報提供や、他の市町村における好事例などの事例紹介を受けることで、教育施策の推進につなげていきます。 また、国が現在進めているDXの動きを教育分野にも大きく導入し、教職員の多忙化解消による子どもと向き合う時間の確保のほか、令和の日本型学校教育の実現を目指します。
今後の取り組み	地方教育アドバイザーとは、メールや電話にて随時連絡を取り合うほか、月に1～2回程度オンラインも含めて定期的に情報交換を行い、教育指導施策などに対する指導助言を受けます。 特には、本市の「学びの基盤プロジェクト」の一環として取り組んでいる、教育のDX化を進めるための助言を受けたいと考えています。
問い合わせ	教育指導課 担当：安藤 電話：0463(84)2786